



大村 文俊 議員

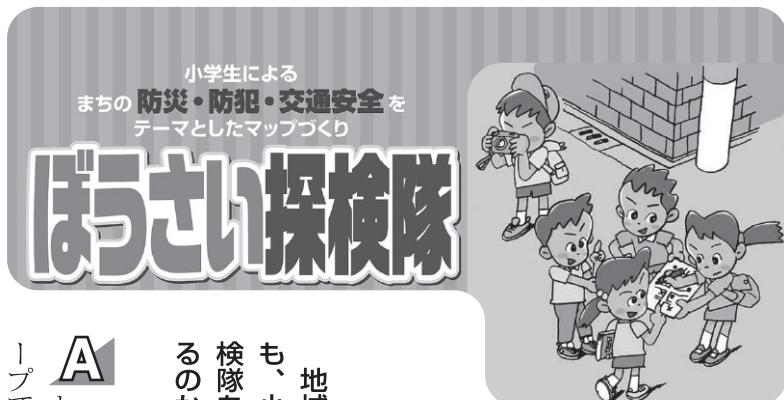
ぼうさい探検隊の実施を 全面的に協力していく

Q 子どもたちが、地域をまわり防災・防犯・交通安全の調査を行うことで、地域での防災・防犯・交通安全への対策の再認識と充実を図ることができる。地域の皆さんと子どもたちがふれあうことでの感心が高まれば、子どもたちを守ることにもつながります。

A 「ぼうさい探検隊」とは、小学生がグループで「危険な場所」や「防災施設・設備」等を見て回り、危険性と灾害への備えについての知識を身につけ、町の安全・安心への関心を高め、防災力の強化や防災意識の高揚を図る取り組みです。平成16年度に南部小学校の総合学習の授業で実施しています。

Q 県道名古屋半田線は、生活道路の重要な路線として位置づけられている道路であり、災害時の避難経路や、廃棄物最終処分場への運搬経路としても、それから子どもたちやお年寄りの利用する道路としても、多くの皆さんが多く様な用途で利用されています。

A 県道名古屋半田線の卯坂地区は、道路幅員8・5mで歩道のない箇所もあります。現在、県は道路の拡幅工事を進めています。危険な箇所があれば、安全対策を県に要望します。



愛知県などに強く要望する

廃棄物運搬経路への対応は

Q 武豊町衣浦港3号地の廃棄物最終処分場が、平成22年度に供用開始された時に、阿久比インターフェースから一日往復84台の車両が通行する。半田常滑線の工事が遅れば一日往復194台の車両が名古屋半田線を通行することになる。

A 県道名古屋半田線の卯坂地区は、道路幅員16m、3・5mの歩道が両側に計画されています。



運搬車両